



高齢者疑似体験

高齢者疑似体験学習のねらい

高齢者疑似体験により身体の機能低下を体験し、誰もが年をとり、老化していくことは自然な姿であることを理解し、高齢者に対する思いやりの心を育てていきます。



《つけ方》 *基本的には下から付けていきます

- ①足首の重りは少しの段差でもつまづく、筋力の低下の体験です。
(大人用には重たいスリッパが入っています。)
- ②ひざサポーターは関節が曲がりにくくします。その体験です。
- ③ひじサポーターも関節が曲がりにくくします。その体験です。
- ④手首の重りは腕が上がりにくくする筋力の低下の体験です。
- ⑤前かがみ姿勢体験ベルトは前傾姿勢になり、足元ばかりに目がいく体験です。
(大人用には重りの入ったベストが入っています。)
- ⑥イヤーマフは聞こえを悪くして、耳が遠くなった体験です。
- ⑦視覚障がいゴーグルは視野が狭まった体験と白内障といわれる、物がかすんで見える体験です。

高齢者になったつもりで体験をしてください。

船橋市社会福祉協議会 船橋市ボランティアセンター
〒273-0005 船橋市本町 2-7-8 3F TEL: 047-431-8808